

# 夢



脊振小学校 6年  
はらまき みさと  
服巻 美里 さん

私は「夢」を書きました。私はまだ夢がはつきりしていないので、夢を決め、夢に向かってがんばりたいからです。気をつけた点は二つあります。一つ目は、たての線を太く、横の線は細くすることです。二つ目は「夢」の「夕」の部分を少しなめにするということです。これから、夢を見つけてがんばっていきましょう。

私の好きな漢字

## ◆◆◆ 文芸コーナー ◆◆◆

### ◆ 俳句（ひしの実句会）

真向ひに脊振の山や青田風 あおたかぜ

香月富士雄

さはり無き言葉のうれし すいか

西瓜買ふ

牟田口則子

黒蜥蜴 くろとしかげ

美輪明宏のヨイトマケ

井上 豊美

鉄橋の音の重たし草むしり

田原 静子

蚊帳を吊る かや

母の踵を見てをりぬ かかと

畑石 勝子

風薫る

ラケット背にペタルの子 せな

牟田 鶴美

### ◆ 川柳（あおば会）

太陽のリズムで地球

泣き笑い

眞島 永治

一番は健康管理二に笑顔

柳郷 勝吉

もう一度  
プロポーズする金婚日

島 信秀

アウトドア

疲れに行ったようなもの

佐藤久仁子

ふるさととは

まだまだ残暑メールくる

眞島 壽子

晴れた日は

洗濯物の花が咲く

前田 久子

あつ暑い

いつまで続く秋の空

馬渡 栄子

孫に云う

小学最後悔いなくね

吉岡 明美

### ◆ 短歌（神埼短歌会）

友逝きて

はや十年の時は過ぎ

御主人お子ら元気におわす

田中 と代

歩きたい

杖つかなくて歩けたら

子らと一緒に列車の旅に

羽野 智子



### 人のうごき【令和8年7月末現在】

- 人 □：29,793人  
(対前月-11人)  
(男性/14,375人 女性/15,418人)
- 世帯数：12,738世帯  
(対前月+16世帯)



### 今月の納期

- 国民健康保険税(4期)
  - 浄化槽使用料(7～8月分)
- ※使用人数の確認をお願いします



### 市の広報番組

- 「よかね神埼」  
ぶんぶんテレビの14分番組  
月・火・木・金・日曜日  
12:30～、21:30～  
※番組編成により放送時間が変わる場合があります

# きらり輝く 神崎人

Vol.13

神崎のまちで、  
きらりと輝く活躍をされている  
方達を紹介します。

## 挑戦が人生を変える

### ―世界で培った経験を、子どもたちに―



株式会社 J-StyleGroup  
代表  
田原 丈嗣 さん

小学6年のときに新体操の練習場で目にした、次々とバク転を決める姿の衝撃が、田原さんの人生を変えました。

すぐに新体操の道に進むと、技術指導だけでなく、礼節を欠くと練習させてもらえないなど心身共に指導を受けました。

中学・高校では全国大会で日本一に輝き、京都花園大学在学中には、シルク・ドゥ・ソレイユのオーディションに挑戦し、みごと合格。ラスベガスの常設ショーに5年間出演しました。「チャンスがあれば怖がらず挑戦すること人生は変わる」と振り返ります。

帰国後は、家業を手伝いながら体操教室を開き、2018年に体操・運動スクール「J-STYLE」をオープン。

田原さんのモットーは、技術だけでなく人間性を育む指導です。「子どもたちには、挨拶や返事を徹底して教えます。今の可能性を広げるだけでなく、大人になったときに困らない人間性を育てることを大切にしています」

教室での指導のほか、学校での講演や出張教室、パフォーマーなど幅広く活動する田原さん。「いろんな人に育ててもらった神崎で、今度は自分が恩返しをする番」その言葉通り、世界の舞台で磨いた挑戦する心は今、子どもたちへと受け継がれています。



お問い合わせ



LINE



Instagram



## 市長コラム

### 想定外をなくす努力



神崎市長  
實松 尊徳

本年7月28日、熊本で大規模な地震が発生しました。本市においても「震度5弱」という強い揺れが発生したこと、直ぐに「災害対策本部」を立ち上げ、市内の被害状況を確認しました。幸い、本市では人命にかかわるような被害が無かったことから、災害対策本部を「被災地支援本部」に切り替え、本県の対口支援先である「水川町」へ、県からの要請を踏まえ「仮設シャワー隊」を派遣することとしました。

シャワー隊の第1陣は、現地の状況が分からない中での派遣でしたので6名を派遣することとし、単なる仮設シャワーの設置・運営だけでなく、水川町や関係機関との調整などに当たりました。第2陣からは、ベテラン職員と若手職員をペアにして2名ずつを二泊三日交替で派遣することとしました。狙いは、近年本市の職員は若い職員が多くなり、大規模な災害を経験した者が少ないことから、本市の災害対応力向上のためには「職員の育成」が不可欠であると考え、このような派遣の形を取ることとしました。期待通り、派遣された職員は多くの気づきを得て帰ってきています。

そして、私自身も8月14日に水川町を訪問し、藤本一町長にお見舞いを申し上げるとともに、本市から派遣している職員の激励を行いました。また同時に、避難所等の運営状況を見て回る中で、多くの気づきを得ました。「ペット同伴の避難者への配慮をどうするか」「在宅介護をされていた避難者にとって、福祉避難所は十分な環境となっているか」「福祉施設が被災した場合、施設で生活されていた方々を受け入れるだけの避難場所を確保することが出来るか」「小さいお子さんや妊産婦が安心して避難できる場を作ることが出来るか」など、想定外では済まされない、多くの備えが必要であることを痛感しました。

本市は引き続き水川町を支援していきますが、同時に大規模な災害に備え、本市の「災害対応マニュアル」の点検を進め「想定外」をなくす努力をしてまいります。

### 市長交際費の公表

令和8年7月分

| 項目  | 件数 | 支出額(円) |
|-----|----|--------|
| 弔慰  | 0  | 0      |
| 御祝  | 0  | 0      |
| 激励  | 2  | 6,000  |
| 会費  | 0  | 0      |
| 見舞い | 0  | 0      |
| その他 | 0  | 0      |
| 計   | 2  | 6,000  |